



2022年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月4日

上場会社名 古河電池株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6937 URL <https://www.furukawadenchi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野 眞一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 明田 進 TEL 045(336)5034
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (当社ウェブサイトにて決算説明動画を配信)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績 (2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	26,799	5.3	562	△33.8	645	△25.5	563	△16.6
2021年3月期第2四半期	25,457	△13.3	849	23.8	866	30.0	674	17.4

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 817百万円 (11.2%) 2021年3月期第2四半期 735百万円 (966.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	17.18	—
2021年3月期第2四半期	20.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	56,421	31,389	53.4
2021年3月期	57,686	31,388	52.2

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 30,135百万円 2021年3月期 30,109百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	—	—	22.00	22.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期 (予想)	—	—	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,500	4.2	4,000	△9.0	4,000	△10.7	3,450	△4.6	105.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期2Q	32,800,000株	2021年3月期	32,800,000株
② 期末自己株式数	2022年3月期2Q	22,086株	2021年3月期	22,086株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期2Q	32,777,914株	2021年3月期2Q	32,777,937株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2021年11月15日（月）に機関投資家・アナリスト向けの決算説明動画を配信予定です。動画及び四半期決算補足説明資料については当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
3. その他	8
(四半期連結業績の推移)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(経営環境)

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、依然として厳しい状況にあります。

我が国経済においても、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるものの、各種政策活動の効果等により、持ち直しに向かうことが期待されております。

(経営成績)

当社グループの売上高は前年同四半期比1,342百万円増加し26,799百万円となりました。このうち海外売上高は9,667百万円となり、売上高に占める割合は36.1%となりました。

損益面については、国内市場及びタイ市場での販売は堅調に推移したものの、収益は主な原材料である鉛の価格上昇により悪化いたしました。以上の結果、当社グループ全体の営業利益は、前年同四半期比287百万円減少し562百万円となりました。経常利益は前年同四半期比221百万円減少し645百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期比111百万円減少し563百万円となりました。

なお、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、従来の方と比較して、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,285百万円減少し、営業利益は60百万円減少し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ53百万円減少しております。詳細については、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご参照ください。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて1,264百万円減少し56,421百万円となりました。流動資産は、前期末比1,396百万円減少し27,627百万円となり、固定資産は、前期末比131百万円増加し28,794百万円となりました。

流動資産減少の主な要因は、受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

固定資産のうち、有形固定資産は前期末比236百万円減少し22,886百万円となりました。この減少の主な要因は、減価償却等による減少が設備投資の増加を上回ったことによるものであります。

投資その他の資産は、前期末比209百万円増加し5,416百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債の合計は、前期末比1,265百万円減少し25,032百万円となりました。流動負債は、前期末比587百万円減少し14,101百万円、固定負債は、前期末比677百万円減少し10,931百万円となりました。

有利子負債（短期借入金、長期借入金の合計額）は、前期末比598百万円減少し5,480百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における自己資本は、前期末比26百万円増加し30,135百万円となり、自己資本比率は、前期末の52.2%から53.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2021年5月12日に公表いたしました連結業績予想から変更しておりません。

なお、新型コロナウイルス感染症の広がり方、収束時期等についても、2021年5月12日に公表いたしました前提（新型コロナウイルス感染症の広がり方、収束時期等について統一的な見解がないことから当年度（2022年3月期）においては、その状況が継続し、経済活動においても一定の制限が設けられる）から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,852	4,895
受取手形及び売掛金	12,080	8,810
電子記録債権	1,049	1,070
有価証券	2,923	3,267
商品及び製品	2,288	3,997
仕掛品	2,862	3,323
原材料及び貯蔵品	1,285	1,420
その他	689	847
貸倒引当金	△7	△6
流動資産合計	29,023	27,627
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,038	7,041
機械装置及び運搬具(純額)	7,244	6,695
工具、器具及び備品(純額)	704	664
土地	7,256	7,497
リース資産(純額)	521	480
建設仮勘定	358	507
有形固定資産合計	23,123	22,886
無形固定資産		
リース資産	11	9
その他	320	480
無形固定資産合計	331	490
投資その他の資産		
投資有価証券	3,130	3,428
繰延税金資産	1,928	1,876
その他	171	135
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	5,207	5,416
固定資産合計	28,662	28,794
資産合計	57,686	56,421

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,926	4,099
電子記録債務	2,170	2,065
短期借入金	3,410	3,513
リース債務	117	108
未払法人税等	743	319
未払消費税等	478	76
賞与引当金	890	1,087
環境対策引当金	0	—
設備関係支払手形	18	7
設備関係電子記録債務	327	278
その他	2,604	2,544
流動負債合計	14,688	14,101
固定負債		
長期借入金	2,668	1,967
リース債務	477	438
繰延税金負債	793	793
環境対策引当金	1	1
退職給付に係る負債	7,036	7,067
資産除去債務	54	54
その他	577	609
固定負債合計	11,609	10,931
負債合計	26,297	25,032
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,640	1,640
資本剰余金	653	653
利益剰余金	26,036	25,782
自己株式	△11	△11
株主資本合計	28,318	28,064
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,386	1,633
繰延ヘッジ損益	10	△4
為替換算調整勘定	398	449
退職給付に係る調整累計額	△4	△7
その他の包括利益累計額合計	1,790	2,070
非支配株主持分	1,279	1,253
純資産合計	31,388	31,389
負債純資産合計	57,686	56,421

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	25,457	26,799
売上原価	19,082	21,449
売上総利益	6,375	5,350
販売費及び一般管理費	5,526	4,788
営業利益	849	562
営業外収益		
受取利息	7	6
受取配当金	62	62
持分法による投資利益	3	10
為替差益	10	9
その他	91	85
営業外収益合計	175	175
営業外費用		
支払利息	147	89
その他	10	2
営業外費用合計	158	91
経常利益	866	645
特別利益		
負ののれん発生益	—	96
特別利益合計	—	96
特別損失		
固定資産処分損	0	7
特別損失合計	0	7
税金等調整前四半期純利益	865	734
法人税等	291	247
四半期純利益	574	487
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△100	△75
親会社株主に帰属する四半期純利益	674	563

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	574	487
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	481	246
繰延ヘッジ損益	83	△14
為替換算調整勘定	△426	97
退職給付に係る調整額	25	△2
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	3
その他の包括利益合計	161	330
四半期包括利益	735	817
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	861	843
非支配株主に係る四半期包括利益	△125	△25

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。なお、主な変更内容は以下の通りです。

- ・従来、製品の販売取引に係る収益等については、顧客から受け取る対価の総額を収益として認識していましたが、顧客への製品の提供が代理人に該当すると判断した取引については、純額で収益を認識する方法へ変更しています。
- ・従来、一部取引については個々の製品出荷、サービスの提供完了を会計処理単位とし、製品の出荷、サービスの提供が完了した時点で収益を認識しておりましたが、契約等に含まれるすべての製品、サービスの支配が顧客に移転した時点で収益を認識する方法に変更しています。
- ・従来、売上リベート等の顧客に支払われる対価については、販売費及び一般管理費等として処理する方法によっていましたが、取引価格から減額する方法に変更しています。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。

この結果、従来の方法と比較して、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,285百万円減少し、売上原価は156百万円減少し、販売費及び一般管理費は1,067百万円減少し、営業利益は60百万円減少し、営業外費用は7百万円減少し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ53百万円減少しております。また、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いにより利益剰余金の当期首残高は133百万円減少しております。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、当第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. その他

(四半期連結業績の推移)

2022年3月期(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	連結会計期間				連結累計期間		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第2四半期	第3四半期	通期
売上高	13,035	13,764	—	—	26,799	—	—
営業利益	259	302	—	—	562	—	—
経常利益	329	316	—	—	645	—	—
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	355	207	—	—	563	—	—

2021年3月期(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	連結会計期間				連結累計期間		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第2四半期	第3四半期	通期
売上高	12,314	13,143	16,354	18,146	25,457	41,812	59,958
営業利益	282	566	1,824	1,723	849	2,674	4,397
経常利益	353	513	1,834	1,778	866	2,701	4,480
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	281	393	1,430	1,509	674	2,105	3,614

2020年3月期(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	連結会計期間				連結累計期間		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第2四半期	第3四半期	通期
売上高	13,933	15,434	16,301	18,817	29,367	45,669	64,486
営業利益又は 営業損失(△)	△40	727	1,046	1,560	686	1,732	3,293
経常利益又は 経常損失(△)	△54	721	1,093	1,476	666	1,760	3,237
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	33	541	804	859	575	1,379	2,238

2019年3月期(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	連結会計期間				連結累計期間		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第2四半期	第3四半期	通期
売上高	13,320	14,862	17,881	17,536	28,182	46,064	63,600
営業利益	52	261	1,464	1,022	314	1,779	2,801
経常利益	78	233	1,455	931	312	1,767	2,698
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	84	251	1,139	792	335	1,474	2,267